

選べる!!
来場&WEB
受講

ヤマハ発動機にまなぶ!!

設備部門の管理者のための 強靱な設備保全

～“設備故障ゼロ”実現のための組織的アプローチ～

生産現場では設備の老朽化に伴う自然劣化や強制劣化による故障が日々発生し、設備保全部署へのプレッシャーは強くなる一方。そのような中で効率的に成果を上げるためには、設備管理のしくみや具体的な手法を理解し、実践することが効果的です。

当講座では、設備部門の現役管理者が、設備管理の基本となる知識と手法をポイントを押さえて解説。現場で他社ではどのような手法で設備管理が行われているのか？設備保全を管理、監督する者であれば誰もが考える疑問を少し解決してみませんか？

日時

2024年 **8月22日** (木)
10:00～16:45

講師

ヤマハ発動機 株式会社
石川 芳城 氏

生産本部 製造技術統括部
プラントインフラ部 車体組立グループ
グループリーダー (GL)

会場

JIPM中部研修室 または **Web受講**

※来場受講 会場住所：名古屋市中村区那古野1-47-1
名古屋国際センタービル21階

※Web受講 Webシステム「Zoom」によるライブ型受講

対象

設備部門の管理・監督者・
(係長・工長・組長・職長クラス)およびその候補者

到達
目標

設備保全の意義や役割などの基本事項を理解すると
ともに、現場で実践できる保全の管理手法を習得する



専門保全職場の管理職を経て、現在は
保全業務機能の改善などを統括。講座
では予防保全活動のノウハウを中心に
IoT事例なども紹介いたします

プログラム(予定)

- | | | |
|--|---|---|
| <p>1. 設備保全とは</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 設備保全の3要素 (2) 設備保全の分類 (3) 運転部門と保全部門の役割分担 (4) 保全方式の分類 <p>2. 生産効率の追求</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 生産効率向上への貢献
【グループワーク】 (2) 品質保全 | <p>3. 故障ゼロへのアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 故障の定義、分類 (2) 故障ゼロへのアプローチ <ul style="list-style-type: none"> 1) 予防哲学 2) 故障モード、メカニズム 3) 故障を引き起こす5つの要因 4) 故障ゼロへの基本的な対策 5) 故障ゼロへの4つのステップ | <p>4. 保全体制と運営</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 保全体制の形態 (2) 設備保全のPDCA (3) 職場診断による強みと弱み分析 <p>5. その他保全活動事例紹介</p> <p>6. 質疑応答</p> |
|--|---|---|

IoTや海外人材の教育への
取組みについても一部ご紹介いたします!!

★特徴 ・事例紹介を交えながら講座をまなぶ
・グループ討議で意見交換

お問い合わせは
こちらまで

TEL 052-561-5634
E-Mail jipmchuubu@jipm.or.jp

(公社)日本プラントメンテナンス協会
〒450-0001 名古屋市中村区那古野1-47-1 名古屋国際センタービル21階

